

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日	平成 28 年 7 月 8 日		
所 属 学 部 ・ 研 究 科	生物圏科学研究科 学部／研究科	M2 年次 (留学開始時点)		
留 学 先 大 学	フロリダ州立大学 (国名: アメリカ)			
所 属 学 部 ・ 学 科 等 名	社会科学研究科 公共健康学			
在 籍 身 分	Graduate student			
留 学 期 間	平成 27 年 8 月 17 日 ~ 平成 28 年 4 月 29 日			
1. 渡航について				
ビザについて	ビザの種類: J1			
	ビザ申請先: 大阪におけるアメリカ領事館			
	取得方法, 提出書類: オンライン申請、基本的な書類は DS2009、パスポート			
	手続きに要した日数: 一か月ぐらい			
その他必要な事前手続き				
出国年月日	平成 27 年 8 月 16 日			
経路	韓国			
現地でのお迎え	☒ 有 (・大学関係者 ・その他) ☐ 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	到着した後に最初の一周間主に手続きや生活や法律に関するオリエンテーションを行っていた			
帰国年月日	平成 28 年 5 月 26 日			
経路	中国			
2. 留学経費について				
所要経費	総額	1260000	円	
	内訳	渡航費	220000	円
		保険料	150000	円
		教科書代(学費)	30000	円
		宿舍費	260000	円
		食費	250000	円
		その他 (費) (費) (費)	350000	円 円 円
3. 授業について				
15 年 秋 学期	8 月 17 日 ~ 12 月 15 日			

16 年 春 学期	1 月 1 日 ~ 4 月 29 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	生理学、語学や統計学
単位互換希望の有無	☐ 有 ☐ 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	経済や社会や公共健康などの分野を勉強している方にこのプログラムにお薦めします。
4. 生活等について	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	☐ 大学の寮 ☒ アパート ☐ ホームステイ ☐ その他 ()
住居の広さ	約 m ² 同居人の有無 ☒ 有 (3 人) ☐ 無
住居に附属する設備	☒ 電気 ☐ ガス ☒ 水道 ☒ 給湯 ☒ シャワー ☒ 風呂 ☒ 水洗便所 ☒ 暖房 ☒ 冷房 ☒ 台所 ☒ 食堂 ☐ 固定電話 ☒ インターネット ☐ その他 ()
住居費	1ヶ月当たり 350 ドル(現地通貨) 約 4 万 円
住居を決定した方法	☐ 留学先大学の紹介 ☒ 友人・知人の紹介 ☐ 不動産業者 ☐ その他 ()
留学先での住居全般に関するアドバイス	大学の寮がキャンパス外より高いけど、便利。自分の経済状況によつての選択したほうがよいです。
(2) 医療について	
1 日以上入院を要する 病気・怪我等を	☐ した ☒ しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	☒ 掛けた ☐ 掛けなかった
掛けた場合	☐ 日本 ☒ 留学先国 ☐ その他 ()
掛け金は	年間 円 補償額 死亡 円, 入院1日 円 その他 ()
留学前後での予防接種 の必要の有無	☒ 有 ☐ 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	
日常的な健康について 不安が	☐ あった ☐ なかった あった場合その理由:
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	

留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	水道水は生のまま飲めなく、沸かしたお湯も汚くてよくなく、スーパーで買った drinking water で飲んでた。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
夜になって治安がよくないらしいです。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
住んでいるところで車がないと大変不便で、現地の友達と作って遊びや買い物などに連れてもらったほうが生活を充実させることができるとおもいます。		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 29 年 3 月 (当初の卒業予定年月 平成 28 年 9 月)	
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	☐ 4 年次に留学したため ☐ 単位不足のため ☐ 新卒で卒業するため ☒ その他 (具体的に 修士二年次に留学したと就職活動への参加のため)	
現在の状況および今後の予定・進路等	就職	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫		
6. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		

交換留学レポート

学習篇

アメリカの大学は授業成績の評価方法が非常に厳しいです。事前予習や授業中のクイズや中間試験や期末試験や宿題などにより、最後の成績を決めるという一般的な評価方法です。厳しいけれども、アメリカの大学生みんなは油断せずに一生懸命勉強しています。なぜならば、最終成績は将来の奨学金や大学院や就職につながっているからです。いい成績を取るために一つの授業に対して自分で勉強する内容は非常に多く、必要な時間がかからなければなりません。独立学習能力もアメリカの大学が強調している能力の中に重要な一つです。最初の一周間は少し楽でしたが、授業の内容はほぼシラバスについての説明です。二週目から授業の内容や宿題やクイズなどが急に増えました、そのうえ、授業の add と drop の期限ですし、することは圧倒的に来ており、かなりてんてこ舞いの状態でした。私は第一セメスターに最初 13 単位を選べましたが、忙しくてならなかったから、結局は 11 単位に変わりました。なので、アメリカの大学に時間管理が一番大切です。勉強や時間管理能力のほか、アメリカの社会ではリーダーシップなどのソーシャルな能力も重視していますので、サークルやインターン経験などといった勉強以外の活動はアメリカ大学生生活の欠かせない経験で将来内定もらうのに一つの参考として重要です。ちなみにある授業の成績は最初からよくないなら、100 ドルを払って授業を落とすことができますけれども、これは時間的に金銭的な損なので、最初の計画をしっかりと考え、立てたほうが薦めます。時間も大切にして、自分に合う計画によって学業と活動と遊びに時間を配り、よいバランスを取ります。

語学勉強に関してですが、やはりアメリカ人の友達を作り、日常会話するのが役に立ち、早く向上できます。フロリダ州立大学は毎週金曜日の午後 coffee hour があり、そこで学校無料提供したお菓子を食べながら、アメリカ人と色々な国からの留学生と英会話をします。そこで友達を作るいい機会なので、是非参加してください。それから、セメスターが始まる最初の一週間にオグレスビーユニオンという学生会フェアがあり、その中に様々な学生会が集まり、新しいメンバーを募集します。私はサルサダンスクラブに参加しました。そこで南米のダンスに興味を持って勉強していました。生活が充実できるだけではなく、そこで日本語を勉強している二人の友達もできました。普段語学の勉強をお互いに助け合ったり遊んだりしていたおかげで、英語力を早く上達したと感じました。そして授業のなかに二人の友達も仲良くなり、友達になりましたので、私の英語文いつも修正してくれて助かりました。ちなみに、フロリダ州立大学ではライティングセンターがあるので、私はそこを何度も利用し、英論文を修正してもらいました。その対応や修正はプロで便利ですので、宿題に英語の正しい用法にたくさん助けてくれたことに通じ、文法的な知識も勉強になりました。

生活篇

アメリカの大学は寮の家賃がすごく高く、少なくとも毎月 6 万円をする部屋でも三人が一緒にシェアしなければなりません。寝室は別々ですが、キッチンシェアしなければなりません。シングルの部屋なら、毎月 12 万円ほどします。なので、私はキャンパス外のアパートを選択しました。アメリカへ行く前にそこにいる中国人の大家さんと連絡を取り、Ocala Rd にある townhouse を借りしました。毎月光熱水費を含めて全部三万円ぐらいですみましたから、生活を大部分に節約できました。それから、私住んでいるところがちょうど Gold Schoolbus のバス停の後ろにあるので、学校に通うのにすごく便利でした。Ocala Rd に Publix というスーパーがありますから、そこにも学校バス停もあるし、普段食料品を買うのはなんとかになりました。もう一つ薦めるアパートは Seminole Grand ですが、そこも Ocala Rd の辺にあり、アパートの入り口を出たらすぐ隣にスーパーがあるので、便利です。Ocala Rd 当たりのアパートは学校からも遠くなく、家賃も学校より安く、そのあたりで、多数の留学生が住んでいる。生活費が節約したい学生に薦めます。普通の生活についてですが、車がないとすごく不便だと思います。けれども、Publix で一般的な生活用品なんでも売っていますので、家から遠くないですし、なんどかなりました。それから、Governor' s Square という大きいショッピングセンターへ行くと市内バスで行けます。そこに Macy' s というアメリカで有名なデパートもあり、いろんな化粧品を売っている Sephora もあります。一番薦めるのは Governor' s Square の隣にある Marshalls です。そこで大きな割引がある有名なブランドを売っています。よく見つけたら、質のいい服や靴や化粧品など安く買えるので、お得なのです。もっと遠いところへ行くと、Costco というスーパーがあります。そこで Publix より、野菜や果物を新鮮で安く買えますが、車がないといけません。いつも友達は連れて行ってくれたので、たすかりました。

FSU は勉強雰囲気が良いだけではなく、その学生や先生も優しいですので、いっぱい友達ができると思います。勉強や言語などの困難があれば、なんとなく周りの友達に頼んで、助けてもらえenと思います。勉強だけではなく、休みの時に、友達と一緒に釣りしたりカニを捕まえたり泳いだりすることもできます。やはりタラハシではいくつかのビーチに近いから、簡単に美しいビーチへ行けます。私最初アパートに着いたばかりの時、ルームメートはカニを捕まえに行き帰って蒸しあげてくれました。そんなに美味しいカニを食べられることに感動しましたが、聞いたら、秋と夏の時 St. Marks という場所でカニをよく捕まえることができます。そして、St. George で天気の良い時ならいろんな魚を釣ることができます。特に一番美味しいヒラメを釣ったら、ラッキーです。FSU は田舎にありますが、私にとって勉強でも遊びでもいいところです。どうしても前向きに勉強し、思い切りあそんだら、きっといい思い出を作ることができると思います。